



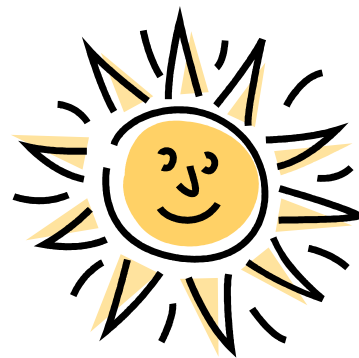
1



最適な室温は？

手作り石けんは化学反応で石けんになります。
石けんになるための熟成する最適な室温を25度前後と
想定しています。

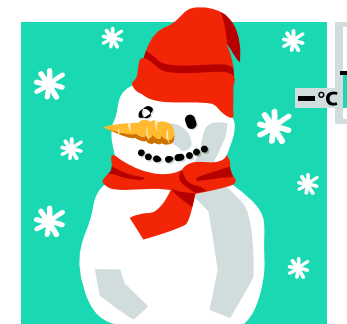
2



夏は涼しい場所に。

日陰で風通しが良い、室温が低い場所に保管して下さい。
暑い場所は避けて下さい。

3



冬は暖かい場所に

冬場は暖房のある場所に保管して下さい。
夏と違って日差しが当たる温かい場所や
湯上りの浴室などに保管して下さい。

4



汗をかくことが。

手作り石けんは熟成するとグリセリンが出来ます。
これは化粧品や保湿クリームに配合されているものです。
空気中の湿気を良く吸うために湿度の高い部屋などでは
汗をかいたような現象になります。部屋が乾燥すると消えます。

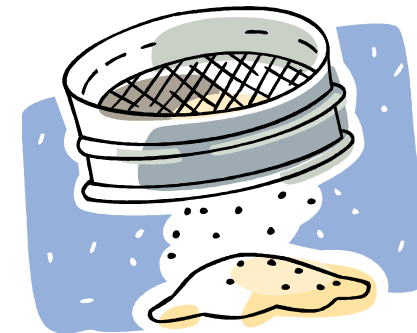
5



油が分離することが。

攪拌の不足や暑い場所に置いておくと油が分離することがあり
ます。この時は再度十分振って混ぜると油の分離が消える
場合があります。

6



表面に粉が。

室内の湿度が低い冬やクーラーのある部屋での保管では、
石けんが熟成する前に水分を失って表面に粉が出来ます。
気になる時は、表面を削るとキレイな面になります。